保護者等向け　放課後等デイサービス評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	4	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	19	3	1	・決まりは守られていると思っている。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	9	0	・階段が急すぎて、子どもによっては昇降が難しいのでは、と感じた。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画[i]が作成されているか	22	1	0	
	⑤	活動プログラム[ii]が固定化しないよう工夫されているか	21	2	0	・何をするのか、予定を示してくれるのは分かりやすい。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	13	4	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22	1	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	22	1	0	・連絡事項等、メールで知らせてくれると助かる。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	2	1	・オンラインでもできるようになると助かる。 ・このような機会も必要だと思う。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	9	10	・希望者だけでもオンライン上で行えると良いと思う。 ・そのような機会を作らなくても良いと思う。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19	4	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21	2	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18	5	0	・定期的に発行されているお便りは嬉しい。 ・PDF等の活用があっても良いと思う。 ・LINE開設は嬉しいが、簡単なやり取りができるようになると嬉しい。　・頻度が低いと感じる。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	22	1	0	

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	20	3	0	・年度更新でその都度、避難経路や伝達方法などを書面で欲しい。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19	4	0	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	23	0	0	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	21	2	0	

集計後の会議結果

令和3年3月2日

③階段の傾斜に関しては、建物の作り上大きく変えることは難しい為、身体に不自由がある児童に対しては、今後も職員が個別で付き添い事故防止に努める。

⑤引き続きホワイトボードを使用する等して、児童に分かりやすく予定を示していく。また、保護者様に対しても、連絡帳や送迎時等に活動内容の報告を行う。

⑧⑨⑩⑬オンライン化については会社全体で検討していく必要有。

⑮繰り返しの訓練が重要だと考える為、年度でのマニュアル変更は難しいが、職員間だけでなく、保護者への説明、伝達方法を検討していく必要有。

以上

事業者向け　放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	
	②	職員の配置数は適切であるか	6	0	0	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	5	0	・利用者さんの特性によって、随時環境整備を行っています。 ・車椅子利用の方はいないので、利用者さんに適切な設備になっている。
業務改善	④	業務改善を進めるための　PDCA　サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	1	0	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	6	第三者評価は行っていません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	0	0	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している か	6	0	0	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	5	1	0	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさ わしい者が参画しているか	5	1	0	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	0	0	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えて いるか	4	2	0	・該当利用者がいません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めているか	6	0	0	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提 供する等しているか	5	1	0	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研 修を受けているか	5	1	0	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 害のない子どもと活動する機会があるか	6	0	0	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参 加しているか	2	4	0	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理 解を持っているか	6	0	0	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	2	0	
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等に ついて丁寧な説明を行っているか	6	0	0	
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	

保護者への説明責任等	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	4	1	・新型コロナウイルス感染拡大の影響で機会減少しています。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に 対応しているか	5	1	0	
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護 者に対して発信しているか	6	0	0	
	㉟	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っているか	1	5	0	
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護 者に周知しているか	6	0	0	
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行っているか	5	1	0	
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確 保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、 放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	0	0	
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の 指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	